

令和4（2022）年度における県内の被措置児童等虐待の状況について

令和5（2023）年12月20日  
栃木県保健福祉部こども政策課

1 趣旨

令和4（2022）年度中、県において把握・対応した「児童福祉施設等従事者等による被措置児童等虐待」の状況を公表するもの。

※「施設職員等による被措置児童等虐待」の状況については、児童福祉法（昭和22年法律164号）第33条の16及び同法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）第36条の30により公表が義務づけられている。

2 対象期間

令和4（2022）年4月1日から令和5（2023）年3月31日まで

3 調査結果等

(1) 被措置児童等虐待対応の状況 [（ ）は前年度]

項目	件数
届出・通告受理件数	6件（15件）※1件は令和5年度調査完了
事実確認調査状況	6件（14件）※1件は令和3年度通告

(2) 公表の対象となる虐待及び施設等の種別等 [（ ）は前年度]

項目	調査結果	
虐待を受けたと判断された件数	4件（5件）	
被措置児童等数	6名（5名）	
虐待種別	身体的虐待	3名（2名）
	性的虐待	0名（2名）
	心理的虐待	4名（1名）
	ネグレクト（養育放棄）	0名（1名）
虐待のあった施設等の種別	社会的養護関係施設及び里親等	
虐待を行った施設職員等の職種	児童指導員、保育士及び養育里親	

※被措置児童等1名に対し虐待種別が重複している場合がある。

4 被措置児童等虐待に対して県が講じた措置

項目	件数
報告徴収	3件
里親登録取消	1件